

タイムライン防災 って何？

事前防災行動計画

巨大台風などによる大規模災害等、災害発生前から予測できる事案に対して、政府・自治体・交通機関・企業などが災害発生前から発生後まで、時系列を追ってあらかじめ明確にしておく 防災計画を **タイムライン防災** と言います。

タイムライン防災 の中では、いつ誰が何をどのように行動するか 時間軸を基に具体的に記されています。

予想される災害に対して、時系列を中心にした**行動計画表**・**事前行動計画**とも称されています。

住民・自治体・国・インフラに関係する鉄道・電力会社などの災害時の緊急対策を一覧表に整理することで、それぞれの動きや連携を確認する事ができ、災害対応の遅れや漏れを防ぐ事ができます。

わが国では台風の接近や遠海での津波発生などに 極めて有効な対策とされています。

ただ 全ての行動と内容は災害前の想定で作られたものですから、現実の被害や災害状況への対応が必要となります。

このタイムラインの発想はハリケーンカトリーナ（2005年・アメリカ）での大きな災害が教訓だと言われています。

アメリカではこの後、2012年のハリケーンサンディー来襲の際、タイムラインを導入して被害を軽減できたとして

注目を浴びました。

わが国では2014年7月の台風8号から適用されています。



西日本防災システム

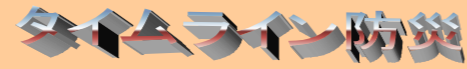
NISHINOH BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ





について

- 西日本防災システム

タイムライン防災

タイムライン防災では 災害発生前から発生後までを、時間軸を中心にあらかじめ策定してまいります。

2014年10月の台風19号の接近に伴い、JR西日本は10月13日午後からの全面運休を12日に決定しましたが、



これはタイムライン防災の一環でした。

何か事故が発生してからでは 遅い！ 早目の対策は良い！ という評価がある一方で、

現状に即して、運行可能な列車は動かして欲しい！ という要望も多くあったようです。



最大のメリットは 被害を最小限に抑えることができることです。



デメリットは 台風上陸時の列車の運行などの場合、数時間前の異常の無い時間帯から運行停止となります。

支障や危険の無い時刻からあらゆる生活に不便を生じさせることとなります。

平成26年8月に広島市で発生した土砂災害では、避難勧告の遅れが指摘されていました。

この災害以降 各自治体や企業のタイムラインによる防災行動が際立つようになっていきます。



西日本防災システム

NISHINOH BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ



タイムライン防災について - 西日本防災システム



アメリカでは既に、明確なタイムラインが策定され、定められていますが、日本では全ての自治体で本格的に運用されていません。

現在は各自治体、各省庁、各企業などがそれぞれ 指針はあるものの、個別に策定した対策で対応しています。

これらを早期にまとめて一本化する必要があります。

まとめれば必ず良いプランができるはずです。必ず安心、安全が飛躍的に増大するはずです。



台風上陸 2 4 時間前

気象情報

- 台風の予報
- 台風に関する気象庁の記者会見
- 特別警報の発表

河川事務所等

- ダム、水門、排水機場等の点検、非常時の操作確認
- 災害時対策用資機材、復旧資機材の確保等

市区町村

- 水防団等への注意喚起
- 休校の判断や体制の確認作業

住民

- テレビ、ラジオ、ネットなどたくさんの情報収集と確認
- ハザードマップなどによる避難所とルートの確認
- 防災グッズの確認
- 災害・非難カードの確認
- 自宅の安全対策と確認など

台風上陸18時間前

市区町村

- 管理職の配置
- 首長もしくは代理人の登庁
- 避難所開設準備
- 要配慮者施設、地下街、大規模事業者に洪水予報伝達
- 住民に要配慮者避難開始の連携

住民

- 要配慮者の避難を開始

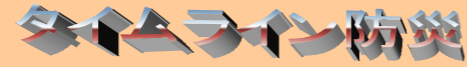


西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ





について

- 西日本防災システム

タイムライン防災

タイムラインは下記のような比較的予想可能な災害に対して有効です。

台風
地震による津波
火山の噴火
豪雪

などを対象にしています。

前兆のない災害（ゲリラ豪雨）などは、予測不能なため、タイムラインを含んだ柔軟な対応が求められています。

このように 来るであろう災害に、過去のデータから想像できる被害を仮想しながら、予め対策を

たてておく事が基本です。

自然界に対する対応ですから、マニュアルに無い状況や、経験の無い事態は必ず発生します。

その時 どう判断し、私達がどう行動するかが今後の課題となるでしょう。



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ



タイムライン防災 **について** - 西日本防災システム

タイムライン防災

参考：国土交通省資料



時間	国土交通省	交通サービス	市町村	住民
-120hr	○台風予報			
-96hr				
-72hr	○台風に関する記者会見			
-48hr	○台風に関する記者会見			
-36hr				
-24hr	○台風に関する記者会見 (特別警報発表の可能性) ○大雨警報・洪水警報			
-18hr	○土砂災害警戒情報 ○はん濫警戒情報 (はん濫警戒水位) ○大雨・暴風・高潮・波浪 特別警報			
-12hr				
-9hr	○はん濫危険情報 (はん濫危険水位)			
-6hr				
-3hr				
0hr	○はん濫発生情報 (はん濫水の予測)			
+3hr				
+12hr	○警報の継続/解除			
+72hr				

※タイムラインに関わる関係機関、防災行動は多岐にわたりますが、本イメージ図は国土交通省の対応や広域避難と交通サービスに着目して整理したものであり、時間軸の設定、対応の実施などにあたっては、今後の検討、調整が必要になります。また、赤字は特に対応強化の必要と考えられる項目です。



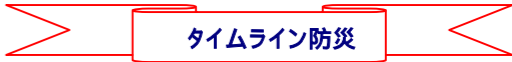
西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ



タイムライン防災について - 西日本防災システム

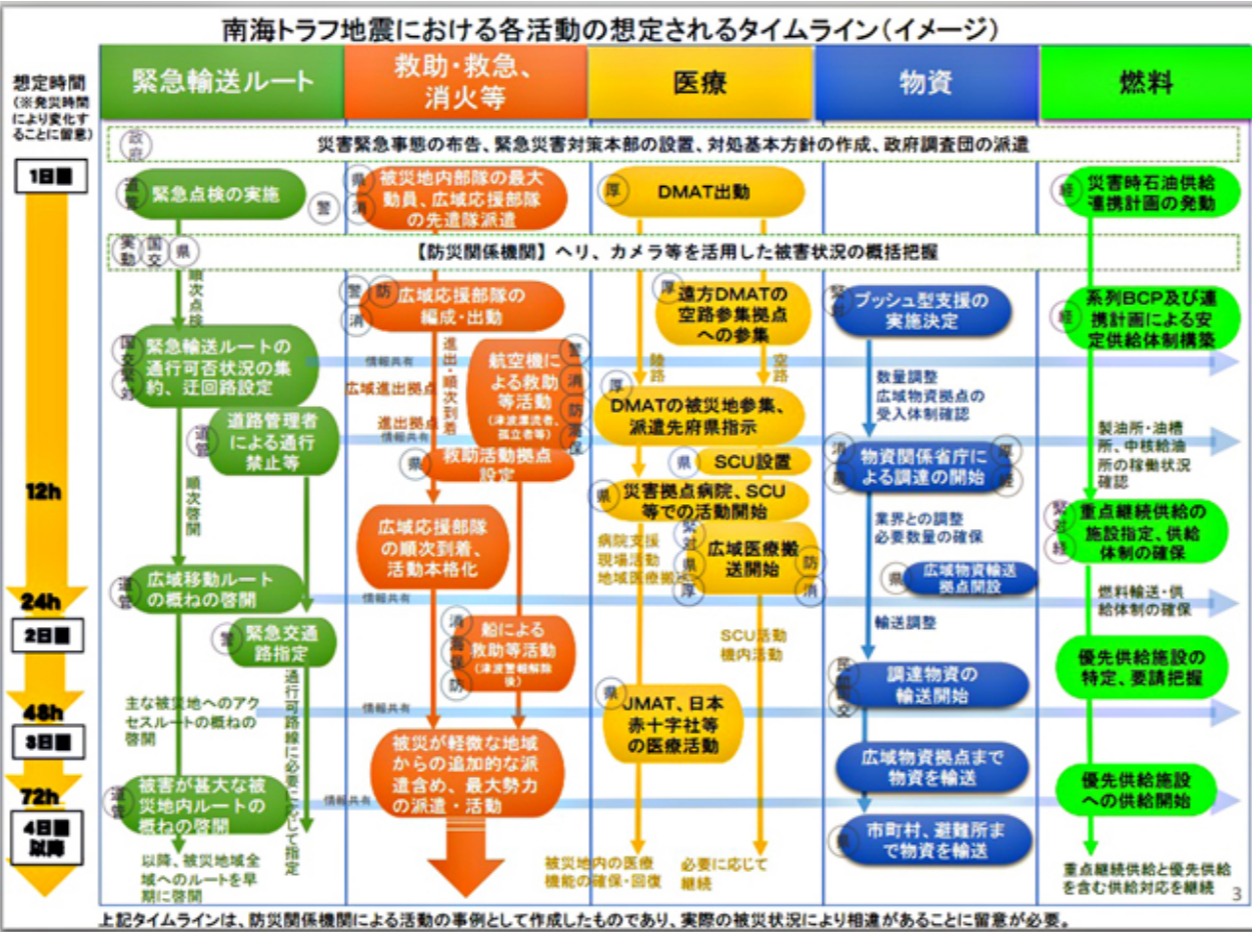


参考：国土交通省資料



アメリカでの参考例

- ハリケーン到着
- 9 6 時間前 州、市町村毎に避難所の計画と準備開始
- 72時間前 州政府により緊急事態宣言発令
- 3 6 時間前 州政府により避難勧告が発表
- 24時間前 州、交通系により車両による避難開始
- 上陸時 警察関係は活動停止し、避難



皆さんはこのタイムライン防災をどうお考えですか？
 受け止める私たちの心構えが大変重要だと思います。
 重要で、大切な、命に係る情報が多数提供されても、私達がしっかり受け止めなければ意味がありません！

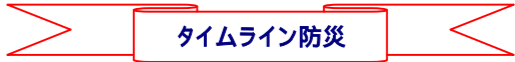


西日本防災システム
 NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

タイムライン防災について - 西日本防災システム



防災速報アプリで表示される災害 災害タイムライン

これらの情報を配信してくれるアプリも出ているようです



避難情報



地震情報



豪雨予報



噴火警報



津波予報



熱中症情報



気象警報



お知らせ



西日本防災システム
NISHINOH BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

